



大粒、ジューシーで
コクのあるいちごを召し上がれ

いちごカフェの隣のハウスで収穫した、新鮮ないちごを使ったスイーツ類を提供しています。

食事 体験 直売 座席数：10席
(テラス席も8席あります)
駐車場：20台

いちごカフェ

田舎館村枝川原田77
TEL：090-7795-1515
営業期間／4月29日～10月31日(水・木曜日定休日)
営業時間／土日 11:00～17:00
平日 13:00～17:00

主なメニューやおすすめメニュー	料金
いちご生ジュース	420円
いちごパフェ	630円
いちごクレープ	630円

(ほとんどのメニューがテイクアウト可能です)



田舎館村の「食」の情報発信地
として頑張ります！

地元田舎館村産のトマトを使ったオリジナルのトマトクリーム、トマトラーメン、また、愛知県出身の店長が本場の味噌カツ定食を提供します。

食事 直売 座席数：25席
駐車場：50台

田さ恋いむら

田舎館村田舎館東田160-1
TEL：0172-88-7020
営業期間／通年(月曜日定休日※祝日の場合は営業)
営業時間／9:00～15:00

主なメニューやおすすめメニュー	料金
味噌カツ定食	880円
トマトラーメン	880円



大人から子どもまで
一日遊べる道の駅

大人は産直センターで買い物ができ、子どもは併設のミニ遊具で遊ぶことができるという、ファミリーで楽しめる道の駅です。開催期間中であれば、第2田んぼアートも見学できます。(有料)

直売 食事 座席数：200席
駐車場：197台

道の駅 いなかだて
弥生の里

田舎館村高樺八幡10
TEL：0172-58-4411
営業期間／通年(12月31日午後～1月1日休業)
営業時間／8:30～18:00(4月～11月)
8:30～17:30(12月～3月)



懐かしい雰囲気古民家。囲炉裏のあたたかさにはっこり



スタッフの傳谷さん(左)と吉田さん(右)は偶然同じタイミングで津軽へ移住。「奥津軽の暮らしの魅力をより多くの人に知ってもらいたい」と、民泊の取り組みをはじめた



郷土料理「すしこ」を使った調理体験。混ぜるだけで簡単に作れる「すしこのもと」も販売中!



地元の食材の豊かさを味わえる「津軽のめえものランチ」子どもから年配の方まで、食べやすく体に優しい献立

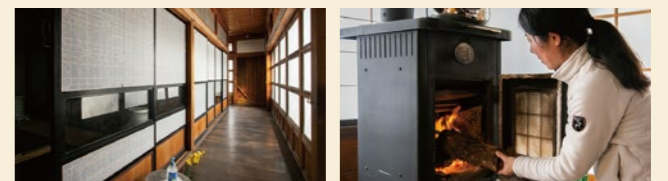
「すしこ」とは、米どころ津軽地方の西北地域を中心に伝わる、全国的にも珍しい「ごはんの漬物」です。蒸したもち米に、浅漬けた赤紫蘇、きゅうりやキャベツを入れ、乳酸発酵させて作られます。

農家の仕事、暮らし、食を
リアルに感じられます

風丸

宿泊 体験 食事

部屋数：4部屋
宿泊人数：
最大10名まで



白神山地の麓の農村集落、かつてりんご農家さんが住んでいた趣のある古民家に宿泊し、農作業体験のほか、郷土料理や季節のフルーツを使ったお菓子作りなどを体験することができます。お食事は、地元の食材や、旬の食材をふんだんに使った味わい深いメニュー。奥津軽の郷土料理からヒントを得た創作料理なども味わえます。「おじいちゃんとおばあちゃんの家に来たみたい!」と喜ぶ宿泊客も多いそう。あたたかく、どこか懐かしい古民家で、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

つがる市森田町山田山崎57-1
TEL：090-9918-7651
<https://kaze-maru.com>
営業期間／通年

のんびりしたくたたら
気軽に遊びに来て
ください!



主な宿泊プラン	料金/1人
素泊まり(1泊)	大人 6,050円 小中学生 3,850円
夕食	2,200円～
朝食	1,100円～
ランチ	1,100円～



新鮮な野菜、花卉、加工品の販売

りんご、アスパラ、トマトといった旬の農産物のほか、花卉、加工部会で製造しているとうふ、みそ、梅干しなどを販売しています。お越しの際はエコバッグのご持参にご協力ください。

直売 駐車場：30台

JA津軽みらい女性部
田舎館ふれあい市

田舎館村大字枝川館子145-1
TEL：0172-58-3638
営業期間／4月末日～11月末日(定休日無し)
営業時間／6:00～11:30

